

令和3年6月10日

人間ドックご受診の皆様へ

新型コロナウイルス(COVID-19)ワクチン接種後の乳がんどック、PET 検査について

平素より大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。日頃から当人間ドックセンターをご利用いただき誠にありがとうございます。この度、人間ドックご受診の皆様へ受診前に連絡がございます。

新型コロナウイルスワクチン接種後～6週間、ワクチンの副反応で「わき(腋窩)」や「鎖骨の下(鎖骨窩)」のリンパ節が一時的に大きくなることがあると報告されており、検査の結果・診断に影響を及ぼす可能性がございます。

そのため、当院では適切な検査と正しい診断のため、**乳がんどック、PET 検査**を受診される皆様に対して、**新型コロナウイルスワクチン注射前、もしくは2回目のワクチンの注射をしてから6週間以降に検査を受けることを推奨**しています。

ただし、ワクチン注射後上記の期間内でも受診者様の意志により検査することは可能です。

ワクチン注射後に人間ドックをご受診する場合、診療を補助する情報として、ワクチン接種の時期をご申告いただきますので、ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。

国立国際医療研究センター 副院長
人間ドックセンター センター長
梶尾 裕